

2019年4月16日

報道関係者各位

日本証券業協会

2019年度の株主優待SDGs基金の支援先について

証券業界では、国際連合の提唱する国際社会全体の目標であるSDGsで掲げられた社会的な課題に積極的に取り組んでいるところであり、去る4月1日には、株主優待を活用したSDGsを推進する施策として、本協会に「株主優待SDGs基金」（以下、「本基金」という。）を設置いたしました。

今般、2019年度の本基金の支援先について、国際連合の食料支援機関である「WFP 国連世界食糧計画」¹（以下、「国連WFP」という。）に決定いたしましたので、お知らせいたします。支援先となる国連WFPの概要等は以下のとおりでございます。

なお、国連WFPへの寄付金の拠出は2019年度内に行う予定です。

今後も、証券業界では、SDGsの更なる推進に向け、様々な施策を実施していく所存ですので、関係各位におかれましても、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1. 国連WFPの概要

（1）設立

飢餓をなくすことを目的として1961年に設立された国際連合唯一の食料支援機関（本部：ローマ）です。

（2）支援対象

災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養不良の子どもなど、最も貧しい暮らしを余儀なくされている人々を支援の対象としています。

（3）主な活動内容

緊急食料支援、母子栄養支援、学校給食支援、自立支援等の様々な食料支援活動を実施しています。

¹ 寄付金の送金先は、日本における国連WFPの公式支援窓口である特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会（代表者：安藤宏基会長）となります。

2. 支援の概要

(1) 支援先における寄付金の資金使途

学校給食（一日約 30 円）の支援

(2) 支援により期待される効果

- 子どもの栄養状態を改善し、勉強への集中力を向上させます。
- 家事等のため家に留め置かれがちで学校へ通えない子ども、特に女子の就学を促します。
- 教育の普及により、国の安定と発展に寄与します。

(3) 貢献する SDGs



以 上

○ 本件に関するお問い合わせ先：日本証券業協会 SDGs 推進室 (Tel:03-6665-6783)